Panasonic®

（CF-S10シリーズのイラストです。）

取扱説明書 準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-B10/CF-S10/CF-N10/CF-J10シリーズ

（Windows 7）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順やリカバリーディスクの作成手順、修理を依頼する際のアフターサービスについて説明します。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

最初に行う

確認する

表記について

- 📖は画面で見るマニュアルのマークです。
- この説明書は、CF-B10シリーズ、CF-S10シリーズ、CF-N10シリーズ、CF-J10シリーズ共用です。共通部分のイラストはCF-S10シリーズを使用しています。共通でない部分は、対象品番を表示しています。
- 本書では、指定がない限り次のOSを「Windows」または「Windows 7」と表記します。
  - 「Windows® 7 Professional 32ビット版 Service Pack 1（SP1）適用済み 正規版（日本語版）」
  - 「Windows® 7 Professional 64ビット版 Service Pack 1（SP1）適用済み 正規版（日本語版）」
  - 「Windows® 7 Home Premium 32ビット版 Service Pack 1（SP1）適用済み 正規版（日本語版）」
  - 「Windows® 7 Home Premium 64ビット版 Service Pack 1（SP1）適用済み 正規版（日本語版）」

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡25ページ、裏表紙）。

	バッテリーパック	ACアダプター	その他
CF-B10シリーズ	品番：CF-VZSU69JS	品番：CF-AA6402A	•電源コード※3 ……… 1本 •保証書 ……… 1枚 •取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書） ……… 1冊 - 基本ガイド ……… 1冊 - Windows® 7入門ガイド ……… 1冊 - 無線LAN接続ガイド ……… 1冊 •修理依頼書 ……… 1枚 •お買い求め後、すぐに「故障かな？」と思われたときは ……… 1枚 •コア ……… 1個 CF-S10/CF-N10/CF-J10シリーズ 固定用結束バンド1本付き CF-B10シリーズ 固定用クッション2個付き （使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「使用上のお願い」をご覧ください。） CF-S10/CF-N10シリーズ •取扱説明書 通信ガイド ……… 1冊 Microsoft® Officeインストール済みモデルのみ •取扱説明書 Officeについて ……… 1枚 CF-N10シリーズ •リカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM） ……… 2枚 CF-J10シリーズ（取り付け方法:4ページ） •ジャケット ……… 1個 •ネジ ……… 1個 •フック ……… 4個
CF-S10シリーズ	品番：CF-VZSU60AJS（ブラック）または CF-VZSU61AJS（シルバー） 色以外の仕様は同じです。※1		
CF-N10シリーズ	品番：CF-VZSU61AJS		
CF-J10シリーズ	スタンダードモデル※2 品番：CF-VZSU67JS ハイパフォーマンスモデル※2 品番：CF-VZSU68JS		

※1 パソコン本体と同じ色のバッテリーパックが付属しています。バッテリーパックの品番は、バッテリーパック底面に記載されていますのでご確認ください。
※2 スタンダードモデルとハイパフォーマンスモデルで付属しているバッテリーパックが異なります。
※3 付属の電源コードは、CF-AA6402A以外の製品などに転用しないでください。

重 要

CF-B10/CF-S10/CF-J10シリーズをお使いの場合

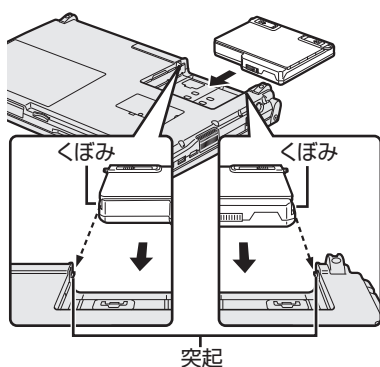
● リカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM）は付属していません。
- 本機のハードディスクには、Windowsを再インストールするために必要なリカバリーデータが保存されたリカバリー領域があり、通常はこのリカバリーデータを使って、ハードディスクの内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
リカバリーディスクの作成を希望される場合は、15ページをご覧ください。

2 バッテリーパックを取り付ける

重 要

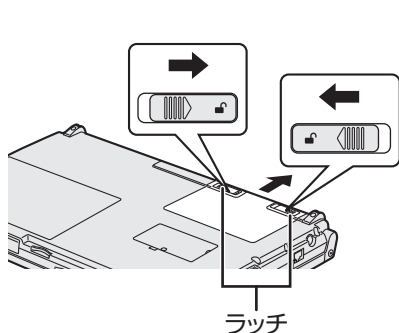
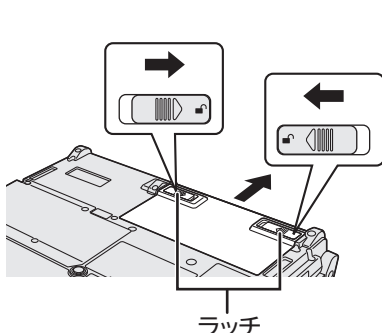
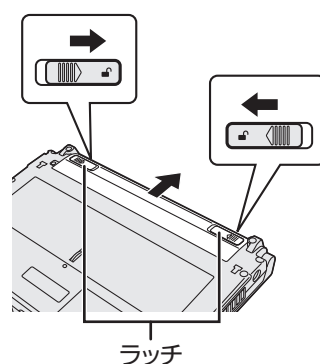
- 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
  汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

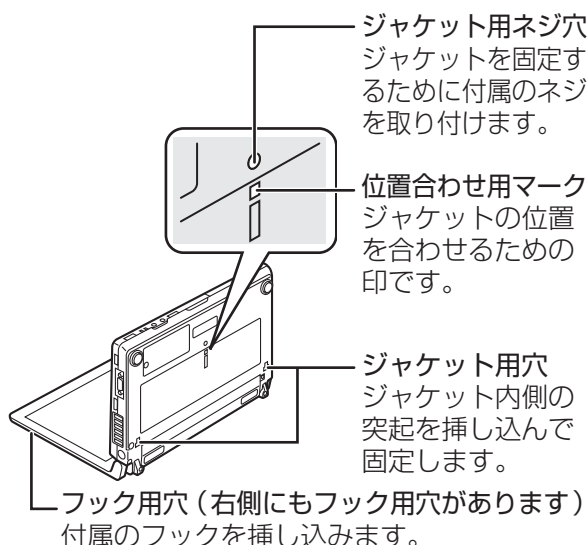
本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。

CF-S10/CF-N10シリーズ

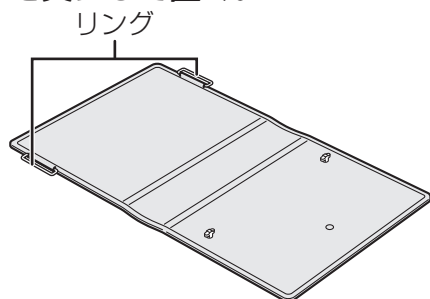
CF-J10シリーズ

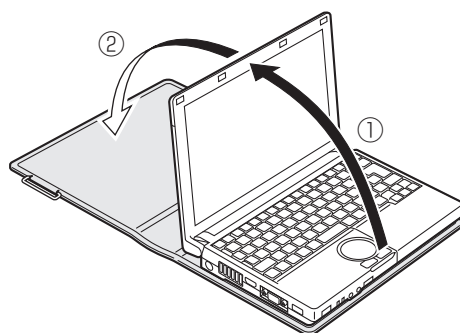
- **バッテリーパックの取り外し方**
  左右のラッチをロック解除🔓の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

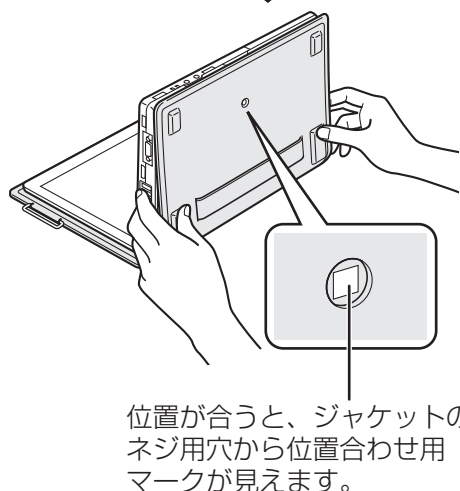
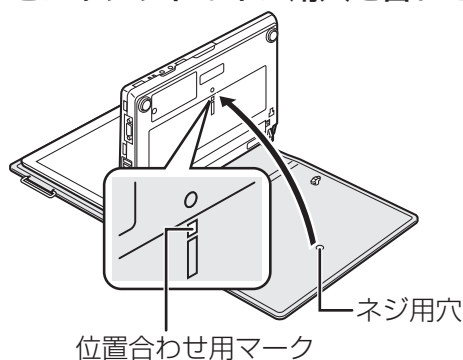
CF-B10シリーズ

CF-S10/CF-N10シリーズ

3 ジャケットを取り付ける

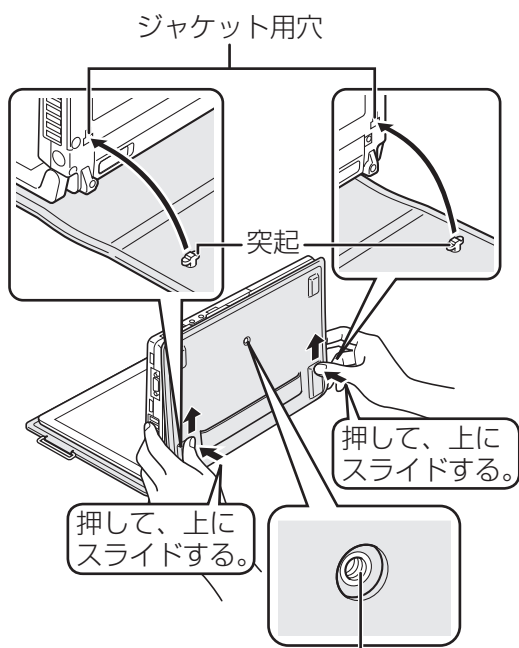
付属のジャケットを本機に取り付けてお使いください。
パソコンの底面やディスプレイ側面にはジャケット取り付け用の穴やマークがあります。

重 要

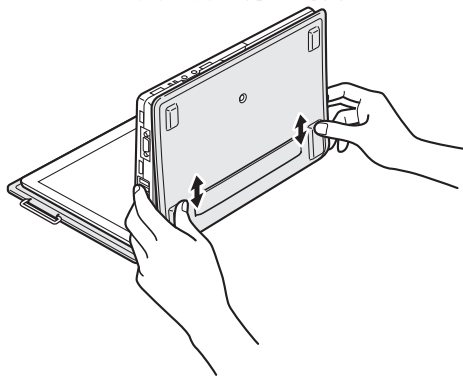
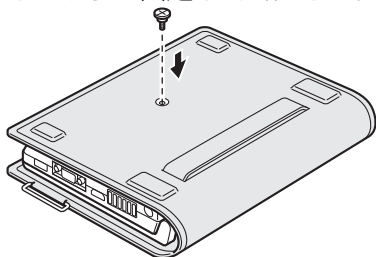
- ジャケットの取り付け/取り外しは、机の上など平らな場所で行ってください。
- ジャケットのお手入れについては、『取扱説明書 基本ガイド』「使用上のお願い」の「お手入れ」をご覧ください。

1 付属のジャケットを開き、リング側を奥にして置く。

2 ① ジャケットとパソコンの角を合わせるようにパソコンを手前に置き、ディスプレイを直角になるまで開ける。

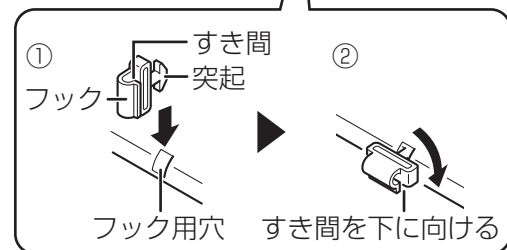
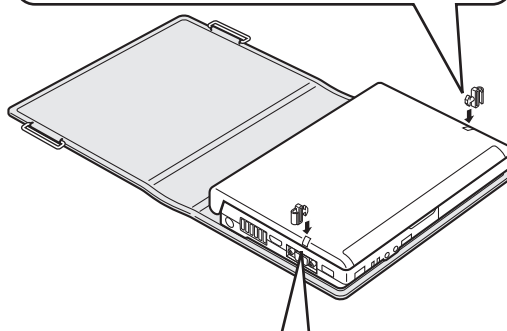
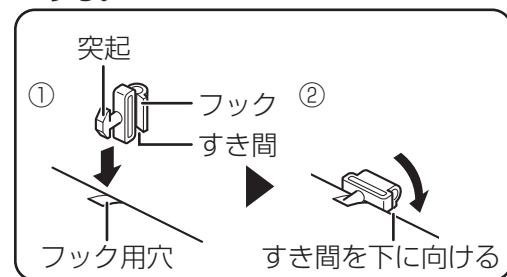
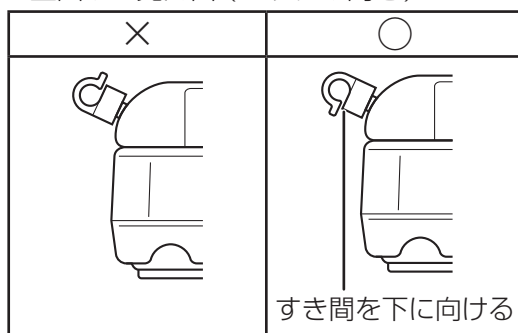
② 直角のままディスプレイ側にゆっくりと倒す。

3 ジャケットの手前部分を持ち上げ、パソコン底面の位置合わせ用マークとジャケットのネジ用穴を合わせる。

位置が合うと、ジャケットのネジ用穴から位置合わせ用マークが見えます。

4 位置合わせ用マークが見えることを確認し、図の位置を押してジャケットの突起（2か所）をパソコン底面のジャケット用穴に押し込み、ジャケットを上にスライドする。

ジャケットのネジ用穴からパソコン底面のネジ穴が見えるまでスライドします。

スライドすると、ジャケットのネジ用穴からネジ穴が見えます。

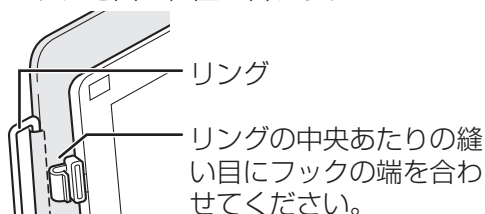
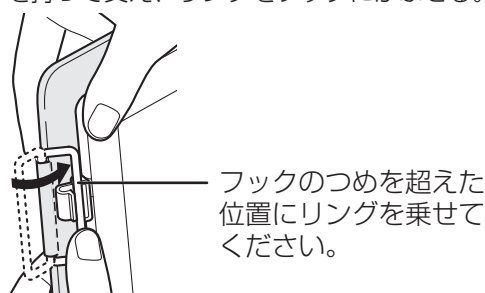
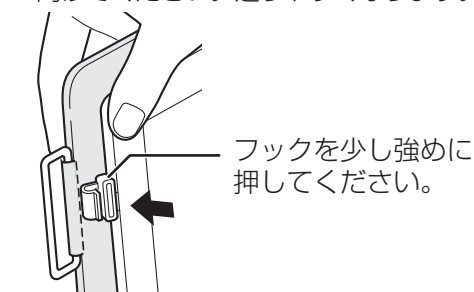
●**突起がジャケット用穴に入らない場合：**
ジャケットを軽く上下させながらジャケット用穴の位置を確認してください。
強く押しながら上下させないでください。パソコン底面に傷が付く場合があります。

5 **パソコン底面をディスプレイ側に倒し、ドライバーを使ってジャケットとパソコンをネジで固定する。**
しっかりと固定してください。

6 **パソコンを表に返してジャケットのみを開け、付属のフック（2個）をディスプレイの両サイドに取り付ける。**
フックは４個付属しています。２個は予備ですので、大切に保管してください。
① フックの突起をディスプレイ側面のフック用穴に挿し込む。
② すき間が下に向くようにフックを回転する。

• 正面から見た図（フックの向き）

最初に行う

3 ジャケットを取り付ける

7 **ディスプレイを開け、ジャケットのリングをフックにはめる。**

片方ずつはめてください。

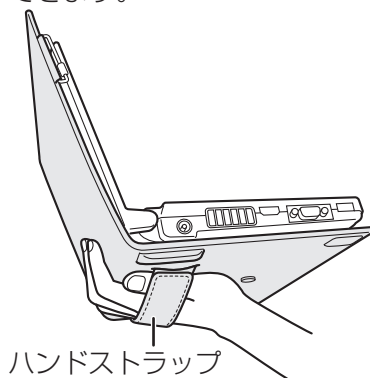
① フックを図の位置に合わす。

② 片方の手でディスプレイの角とジャケットを持って支え、リングをフックにかぶせる。

● **フックがリングの中を通らない場合：**
フックを少し強めに押して後ろの方向に向けてください。通りやすくなります。

③ リングを押してフックにはめる。

④ もう片方も同様に取り付ける。

メモ

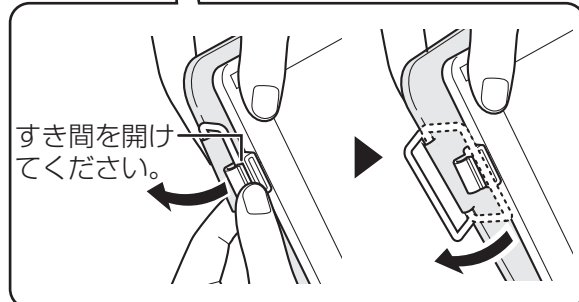
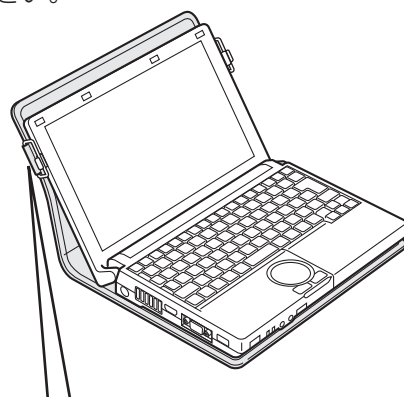
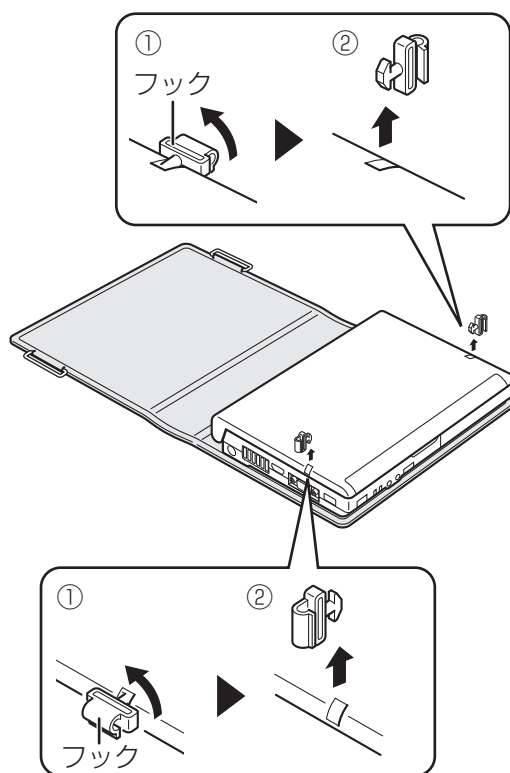
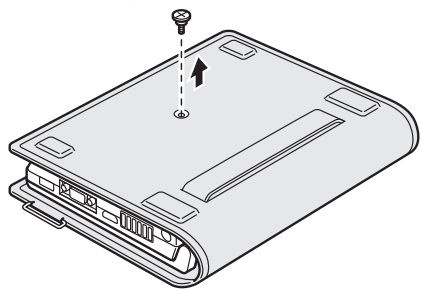
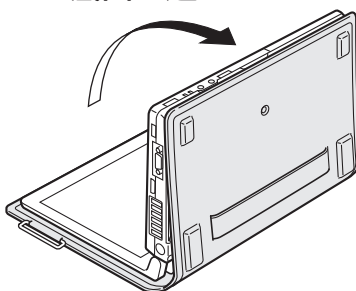
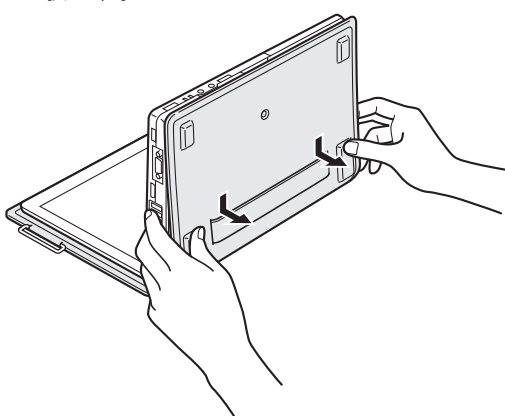
● フックが2個残ります。残ったフックは予備ですので、大切に保管してください。

ハンドストラップを使う

ジャケットを取り付けると、下図のようにジャケットとハンドストラップの間に手を入れて持つことができます。

取り外す

バッテリーパックの交換やRAMモジュールの取り付け/取り外しのときは、ジャケットを取り外す必要があります。次の手順で取り外してください。

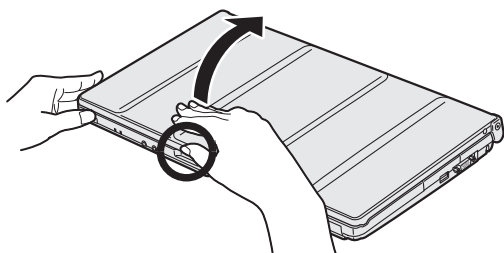
1 **ディスプレイを開け、フックのすき間を開けて、リングを取り外す。**

片方ずつ行い、両方のリングを取り外してください。

2 ディスプレイを閉じ、ディスプレイと直角になるまでフックを回転し、フックを引き抜く。

3 パソコンを裏返し、ドライバーを使って底面のネジを取り外す。

4 ディプレイを開けるようにしてパソコン底面を起こす。

5 図の位置に親指を添え、ジャケットを下にスライドした後、手前に引いて取り外す。

重 要

●取り外したネジおよびフックはなくさないようにしてください。

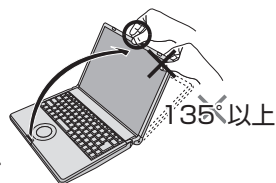
4 電源を入れる

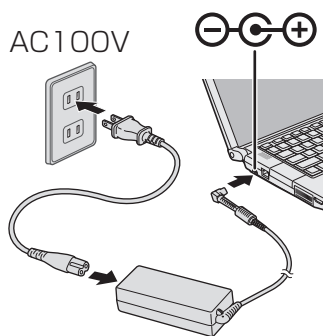
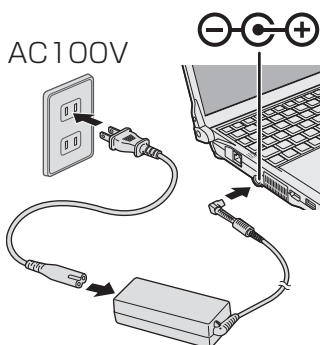
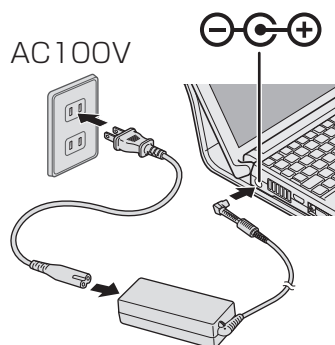
1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く。

CF-B10シリーズ

CF-J10シリーズ

重 要

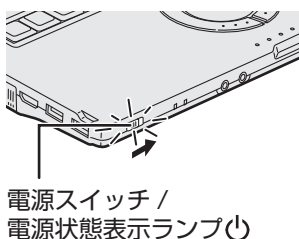
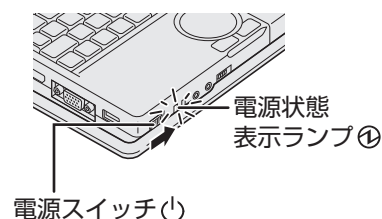
- ディスプレイを135°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

重 要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

3 電源を入れる

電源スイッチ⏻をスライドし、電源状態表示ランプが点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを４秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-S10/CF-N10シリーズ　CF-J10シリーズ

重 要

- 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、１回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能※1も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「サポート情報 / 使用状況を調べる」の「本機の使用状態を確認したい」をご覧ください。
  ※1 ハードディスクの使い方に関するお知らせ機能は、フラッシュメモリードライブ搭載モデルではお使いいただけません。

5 Windowsをセットアップする 所要時間：約20分

セットアップの前に

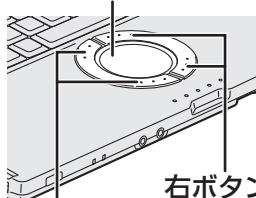
Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

● Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。
Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

CF-B10シリーズ

操作面（ホイールパッド）

右ボタン（上下）

左ボタン（上下）

ボタンは上下にあります。操作説明のイラストは、下のボタンを使った場合の例です。上のボタンでも同じ操作ができます。

CF-S10/CF-N10シリーズ

操作面（ホイールパッド）

CF-J10シリーズ

操作面（ホイールパッド）

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ　または　クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ　または　ダブルクリック
ドラッグ	または １回タップしてから素早く指先で操作面をこする。／ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	または 下方向／右方向　上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

重 要

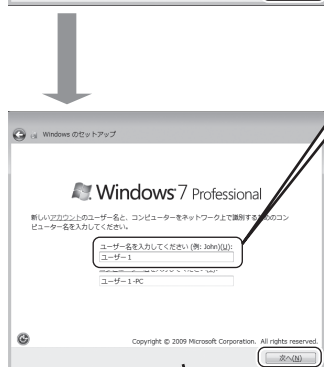
● 操作面にものを置いたり、爪など先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
● 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

Windows 7のセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

(Windows 7 Professionalの画面で説明します。Windows 7 Home Premiumをお使いの場合は一部画面が異なります。)

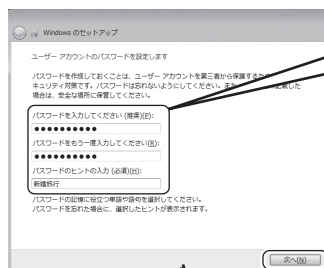
1 設定を変更せずに[次へ]をクリック。

2 ユーザー名をキーボードで入力する。

ユーザー名は自由に入力してください。ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9は使用できません。
特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります。再インストールの方法については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。

コンピューター名は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。ユーザー名を入力すると、コンピューター名にも「ユーザー名-PC」が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。

この画面の設定は後で変更可能

3 [次へ]をクリック。

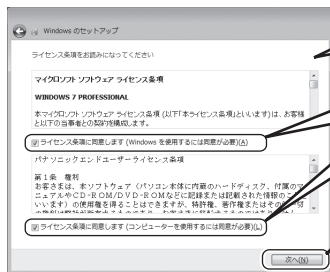
4 各項目をキーボードで入力する。

パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

5 [次へ]をクリック。

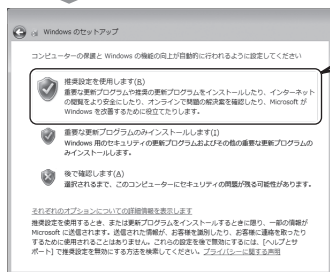
この画面の設定は後で変更可能

メ モ

- Shift を押しながら Caps Lock を押してキャップスロックにしていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

5 Windowsをセットアップする

⑥ ライセンス条項をよく読む。

⑦ 2か所をクリックして
チェックマークを付ける。

⑧ [次へ] をクリック。

⑨ [推奨設定を使用します]
をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

⑩ 各項目を設定する。

日付
カレンダー上部の ◀▶ をクリックして年月を選び、日をクリックします。

時刻
時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の ▲▼ をクリックします。

⑪ [次へ]をクリック。

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「-- 初期設定を行っています。--」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

- 「Internet Explorer 9の設定」画面が表示される場合があります。画面を操作せずにそのままお待ちください。
- 「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示され、各種設定が行われます。Windowsが自動的に再起動するまで、画面などを操作せずにそのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

⑫ 左の画面が表示された場合は、手順④で設定したパスワードを入力して ➡ をクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによっては左の画面が表示されない場合があります。

CF-B10/CF-S10/CF-J10シリーズをお使いの場合

⑬ リカバリーディスクの作成を希望される場合は、Windowsが起動したら、リカバリーディスクを作成する。（➡ 15ページ）

メ モ

- セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフト（マカフィー・PCセキュリティセンターなど）のご利用をお勧めします。詳しくは、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。
- インターネットの設定については、『操作マニュアル』「（インターネット）」をご覧ください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

- 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[コンピューター]などでCD/DVDドライブが表示されません。CD/DVDドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。
  また、オンにしたとき、通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

  CF-B10シリーズ

  CD/DVDドライブの電源をオンにするには、Fn + End を押してください。

  CF-S10シリーズ

  CD/DVDドライブの電源をオンにするには、ドライブ電源/オープンスイッチを左にスライドしてください。

Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

●パスワードを設定する

次の手順で設定してください。

1. (スタート)-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックする。

2. [Windowsパスワードの変更]をクリックする。

3. [アカウントのパスワードの作成]（または[個人用パスワードの変更]）をクリックする。

4. 画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。
   パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

5. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力する。

6. [パスワードの作成]（または[パスワードの変更]）をクリックする。

7 [×]をクリックし、ウィンドウを閉じる。

パスワードの設定はこれで完了です。

メモ

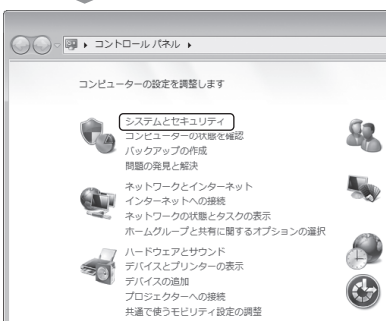
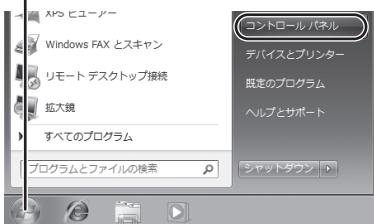
- [Shift]を押しながら[Caps Lock]を押してキャップスロックにしていたり、[NumLk]を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

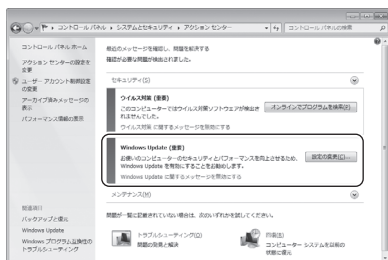
● 自動更新を設定する

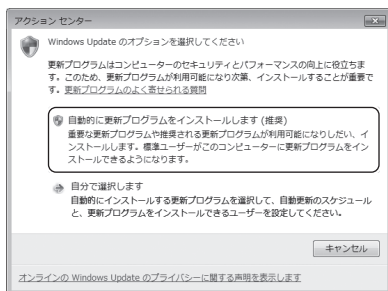
「Windows 7のセットアップ」の手順9（➡12ページ）で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1 （スタート）-[コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ]-[アクションセンター]をクリックする。

スタート

2 [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。

3 [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

手順2の画面に戻ります。

[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

4 をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

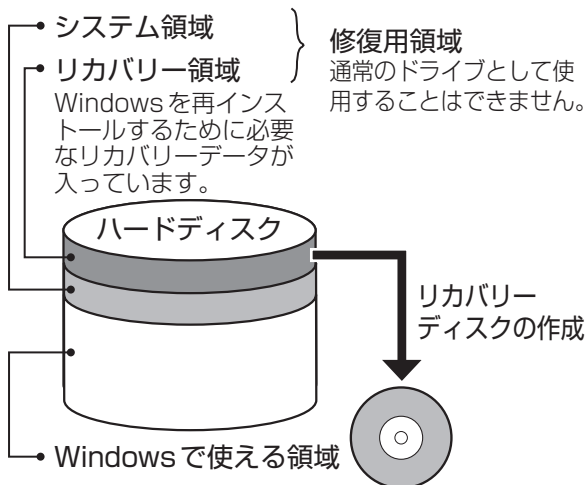
メモ

- 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、（スタート）-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

6 リカバリーディスクを作成する

所要時間：約1時間
（DVD-R 8倍速で作成した場合）

リカバリーディスクについて

Windowsが起動しなくなったり、Windowsの動作が不安定になって修復できなくなったりすると、Windowsの再インストールが必要になる場合があります。
本機のハードディスクには、Windowsを再インストールするために必要なリカバリーデータが保存されたリカバリー領域があり、この領域のデータを使ってハードディスクの内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
また本機には、お買い上げ時の状態に戻すためのリカバリーディスクを作成できる「リカバリーディスク作成ユーティリティ」がインストールされています。リカバリーディスクの作成を希望される場合は、「リカバリーディスクを作成する」（➡16ページ）の手順で作成することができます。

メモ

- リカバリーディスクを使って再インストールするよりも、ハードディスクのデータを使った方が、短い時間で再インストールすることができます。

- **CF-B10/CF-S10シリーズをお使いの場合**
  内蔵のCD/DVDドライブでリカバリーディスクを作成することができます。
- **CF-J10シリーズをお使いの場合**
  外付けDVDドライブ（別売り）を準備してください。詳しくは、「リカバリーディスク作成の前に」をご覧ください。（➡16ページ）

メモ

- リカバリーディスク作成後でもハードディスク内にあるリカバリー領域のデータを使って再インストールすることができます。
- 次のリカバリーディスクを作成することができます。
  - CF-B10/CF-S10シリーズ：Windows 7 Professional（64ビット）
  - CF-J10シリーズ：Windows 7 Home Premium（32ビット）

  32ビットと64ビットの切り替え方法については、『取扱説明書 基本ガイド』の「再インストールする」をご覧ください。
- ハードディスクのバックアップや復元、パーティションの変更などを行うための市販のアプリケーションソフトをインストールしていると、ハードディスクの一部（先頭部分）が書き換わってしまい、リカバリーディスクが作成できない場合があります。
  リカバリーディスクは、これらのアプリケーションソフトをインストールする前に作成されることをお勧めします。
- CF-N10シリーズは、リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）が付属しています。リカバリーディスクを作成することはできません。この「6.リカバリーディスクを作成する」の操作を行う必要はありません。

使用できるディスクの種類と必要枚数

- **使用できるディスクの種類は次の表をご覧ください。**
  「データ用」および「録画用」どちらでも使うことができます。
  必ず未使用のディスクを準備してください。

品番	ディスクの種類
CF-B10シリーズ	DVD-Rまたは+R（1層） DVD-R DLまたは+R DL（2層）
CF-S10シリーズ	DVD-Rまたは+R（1層）
CF-J10シリーズ	DVD-Rまたは+R（1層） DVD-R DLまたは+R DL（2層）

以下のディスクはすべてのシリーズで使えません
- DVD-RW、+RW、DVD-RAM
- Blu-ray Disc
- CD-R、CD-RW

● **必要枚数は、「リカバリーディスクを作成する」の手順❻の画面に表示されます。画面に表示された枚数を準備してください。**
● **動作確認済み（推奨）のディスクについて**

CF-B10/CF-S10シリーズ

インターネットに接続できる環境で次のWebページにアクセスしてください。
推奨メーカー以外のディスクでは正常に書き込みや書き換え、読み出しなどができない場合があります。
http://askpc.panasonic.co.jp/work/disk/index.html

CF-J10シリーズ

外付けDVDドライブの説明書をご覧ください。
推奨メーカー以外のディスクでは正常に書き込みや書き換え、読み出しなどができない場合があります。

リカバリーディスク作成の前に

次の点を確認してください。
● 必ず、ACアダプターを接続してください。
● LANケーブルや周辺機器、SDメモリーカードなどは、すべて取り外してください。
● 自動的に起動するアプリケーションソフトは終了してください。
● 無線LANでネットワークに接続している場合は、無線機能をオフにしてください。

CF-B10シリーズ

Fn + PgDn を押して無線機能をオフにしてください。
無線機能がオンからオフに切り替わった場合は、右のポップアップが表示されます。

（ON）が表示された場合は、無線機能がオフからオンに切り替わっています。再度 Fn + PgDn を押して無線機能をオフにしてください。

CF-S10シリーズ

無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドして無線機能の電源を切ってください。
● ハードディスクの空き容量が10 GB以上あることを確認してください。空き容量が足りないと作成できません。

CF-J10シリーズ

● 外付けDVDドライブ（別売り）を準備してください。
外付けDVDドライブは、バッファロー製USBポータブルDVDドライブ（品番：DVSM-PC58U2VシリーズまたはDVSM-PS58U2シリーズ）のご使用をお勧めします。
上記以外のDVDドライブを使ってDL（2層）のディスクをお使いになる場合はDVDドライブがDL対応であることをご確認ください。
動作確認済みのDVDドライブの最新情報については、インターネットに接続できる環境で次のWebページにアクセスしてください。
http://askpc.panasonic.co.jp/work/drive/

リカバリーディスクを作成する

重 要

● DVD-R 8倍速で作成した場合の所要時間は約1時間です（所要時間は、書き込み速度やシステム設定、使用するディスクにより変動します）。時間に余裕を持って作成してください。
● リカバリーディスクの作成を中断した場合、リカバリーディスク作成ユーティリティが終了するまでしばらく時間がかかります（約10分）。そのままお待ちください。リカバリーディスク作成ユーティリティが終了した後、Windowsを再起動し、最初からやり直して作成してください。
ディスクの書き込み中に中断すると、書き込み中のディスクは使用できなくなります。中断したディスクと同じ種類の未使用の新しいディスクを用意してください。
● 作成したリカバリーディスクは大切に保管してください。
● 作成したリカバリーディスクは本機専用です。他のパソコンで使用することはできません。
● リカバリーディスク作成中は次のことを行わないでください。リカバリーディスクが作成できなくなります。
  • Windowsの終了や再起動
  • スリープ状態 / 休止状態機能の使用
  • CD/DVDドライブのドライブ文字の変更
  • CF-J10シリーズをお使いの場合は、外付けDVDドライブの取り外し

1 ACアダプターを接続する。

CF-J10シリーズ

- 外付けDVDドライブ（別売り）を本機に接続してください。外付けDVDドライブは、バッファロー製USBポータブルDVDドライブ（品番：DVSM-PC58U2VシリーズまたはDVSM-PS58U2シリーズ）のご使用をお勧めします。接続のしかたについては、外付けDVDドライブの説明書をご覧ください。

2 管理者のユーザーアカウントでログオンする。

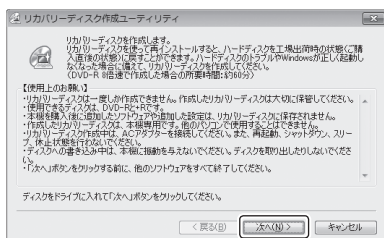
3 未使用のディスクをセットする。

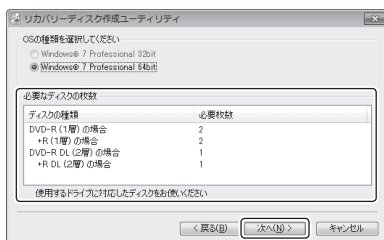
CF-B10シリーズ

CD/DVDドライブのイジェクトボタンを押してもトレイが開かない場合は、もう一度イジェクトボタンを押してください。

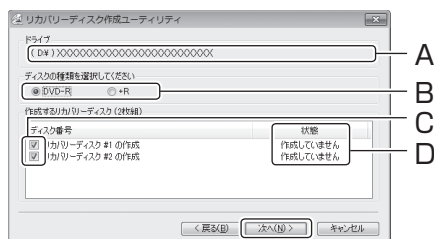
4 （スタート）- [すべてのプログラム] - [Panasonic] - [リカバリーディスク作成ユーティリティ]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックしてください。

5 画面の注意事項をよく読み、[次へ]をクリックする。

（画面は一例です）

6 リカバリーディスクの作成に必要なディスクの枚数が画面に表示されるので、必要枚数を準備して[次へ]をクリックする。

（画面は一例です）

- 選択されているOSのリカバリーディスクが作成されます。OSの種類を変更することはできません。

7 作成するリカバリーディスクにチェックマークが付いていることを確認し、[次へ]をクリックする。

（画面は一例です）

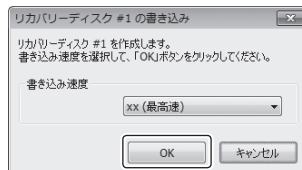
A：CF-J10シリーズをお使いの場合は、リカバリーディスク作成に使用する外付けDVDドライブを選びます。

B：リカバリーディスク作成に使用するディスクの種類をクリックします。
ディスクの種類を間違うと、しばらくしてエラーメッセージが表示されます。

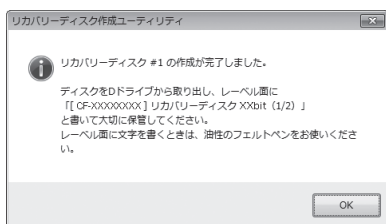
C：作成するリカバリーディスクの枚数分の項目が表示されます。
- リカバリーディスク作成ユーティリティを初めて起動したときは、すべての項目にチェックマークを付けたままにしてください。

D：作成途中で終了したときなどやり直す場合は、[状態]に現在の作成状況が表示されます。
- [完了しました]と表示されている場合：該当のリカバリーディスクの作成が完了しています。
- [失敗の記録があります]と表示されている場合：
前回途中で終了したため、作成に失敗しています。最初からやり直してください。

リカバリーディスク作成の準備が始まります。そのままお待ちください。準備が終わると、「リカバリーディスク#1の書き込み」画面が表示されます。

8 書き込み速度を選び、[OK]をクリックする。

- ディスクの作成準備やディスクのチェックにそれぞれ10分～20分かかる場合があります。

- ディスクへの書き込みが始まり、画面に作成しているディスクの番号と作成状況が表示されます。そのままお待ちください。CD/DVD ドライブからディスクを取り出したり、パソコンに振動や衝撃を与えたりしないでください。
- 書き込みを中断したり、キャンセルしたりした場合は、同じ種類の未使用のディスクを使って再度作成してください。

9「リカバリーディスク #1 の作成が完了しました」画面が表示されたら、リカバリーディスクを取り出し、レーベル面（データが書き込まれていない面）にディスクの名前や内容を書く。

- ボールペンなどペン先が硬いものは使わないでください。
- レーベルに記入する内容（一例）
  - ディスクの名前：リカバリーディスク
  - ディスクの番号（何枚中の何枚目）：「2枚中の1枚目」や「1/2枚」、「1枚中の1枚目」や「1/1枚」など、何番目のディスクかわかる内容を記入してください。必要枚数はモデルによって異なります。
  - 本機の品番：「リカバリーディスク #1 の作成が完了しました」画面 または本体底面に記載されている「CF-」で始まる文字（例：CF-S10CYADRなど）

10 [OK] をクリックする。

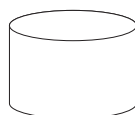
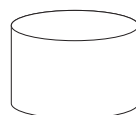
- ディスクのセットを促す画面が表示されたら、1枚目と同じ種類の未使用のディスクをセットして [OK] をクリックします。「リカバリーディスク #... の書き込み」画面で [OK] をクリックし、画面に従ってすべてのリカバリーディスクを作成してください。
  - 1枚目と異なる種類のディスクをセットすると、しばらくしてエラーメッセージが表示されます。1枚目と同じ種類のディスクを使用してください。
- 「すべてのリカバリーディスクの作成が完了しました」画面が表示された場合は、手順 **11** に進んでください。（2枚目以降のディスクを作成する必要はありません）

11「すべてのリカバリーディスクの作成が完了しました」画面で、[OK] をクリックする。

これでリカバリーディスクの作成は終了です。作成したリカバリーディスクは大切に保管してください。

メモ

● 次のリカバリーディスクが作成されます。
- CF-B10/CF-S10 シリーズ：
  Windows 7 Professional（64ビット）
- CF-J10 シリーズ：
  Windows 7 Home Premium（32ビット）

他のOSのリカバリーディスクを作成することはできません。
リカバリーディスクと異なるOS（32ビットまたは64ビット）に切り替えるには：
- ハードディスク内にあるリカバリー領域のデータを使ってWindowsを再インストールする必要があります。

- リカバリー領域のデータが使えない場合は、リカバリーディスクを使ってWindowsを再インストールした後、リカバリー領域のデータを使ってWindowsを再インストールしてください。

リカバリーディスクのQ&A

質　問	対　策
リカバリーディスク作成ユーティリティが起動しない	**管理者のユーザーアカウントでWindowsにログオンし直してください。** 標準ユーザーではリカバリーディスク作成ユーティリティを起動することができません。それでもリカバリーディスク作成ユーティリティが起動しない場合は、Windowsを再起動してください。
	別のユーザーがリカバリーディスク作成ユーティリティを起動している場合は、どちらかのユーザーがリカバリーディスク作成ユーティリティを終了してください。 リカバリーディスク作成ユーティリティは、複数のユーザーが同時に使用することはできません。
	ハードディスクの空き容量を確認してください。 リカバリーディスクを作成するには、ハードディスクに約10 GBの空き容量が必要です。
	「リカバリー領域の読み込みに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、「エラーメッセージ一覧」をご覧ください。（➡20ページ） ハードディスク内にあるリカバリー領域が削除されていたり、ハードディスクに何らかの問題が発生している場合があります。
	リカバリーディスクの作成が完了している場合があります。 作成済みか確認するには、PC情報ビューアーを起動し、[PC使用状況]の[リカバリーディスク作成]をご覧ください。[作成済み]と表示されている場合は作成が完了しています。Windowsを再インストールするまでリカバリーディスク作成ユーティリティを使うことはできません。
	CF-N10シリーズをお使いの場合、リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）が付属しています。リカバリーディスク作成ユーティリティはインストールされていません。
リカバリーディスクの作成に失敗した	**動作確認済み（推奨）のディスクがセットされていることを確認してください。** 動作確認済み（推奨）のディスクについては、CF-B10/CF-S10シリーズの場合はインターネットに接続できる環境で次のWebページにアクセスしてください。 http://askpc.panasonic.co.jp/work/disk/index.html CF-J10シリーズの場合は、外付けDVDドライブの説明書をご覧ください。 推奨メーカー以外のディスクでは正常に書き込みや書き換え、読み出しなどができない場合があります。
	ディスクが正しくセットされているか確認してください。 • CF-B10/CF-S10シリーズをお使いの場合は、ディスクの中心部をカチッと音がするまで押してしっかりとセットしてください。 • CF-B10シリーズでCD/DVDドライブのイジェクトボタンを押してもトレイが開かない場合は、もう一度イジェクトボタンを押してください。 • CF-J10シリーズをお使いの場合は、外付けDVDドライブの説明書をご覧ください。
	レンズやディスクが汚れていたり、ディスクが変形したりしていないか確認してください。 • 汚れている場合は、レンズやディスクのクリーニングを行ってください。CD/DVDドライブ搭載モデルをお使いの場合は、『操作マニュアル』「（CD/DVDドライブ）」の「使用上のお願い」をご覧ください。 • 変形している場合は、新しいディスクに交換し、作成し直してください。

エラーメッセージ一覧

リカバリーディスク作成中にエラーメッセージが表示された場合は、各画面で[OK]をクリックし、対処の説明に従ってください。
それでも解決できない場合、または下記以外のメッセージが表示された場合は、ご相談窓口にご相談ください。

メッセージ	対 処
リカバリー領域の読み込みに失敗しました	ハードディスク内にあるリカバリー領域が削除されています。または、ハードディスクに何らかの問題が発生しています。 • Windowsを再起動し、再度リカバリーディスク作成ユーティリティを起動して作成してみてください。 再度エラーメッセージが表示される場合は、次の手順でリカバリー領域が削除されていないか確認してください。 リカバリー領域の確認方法 ① (スタート)をクリックし、[コンピューター]を右クリックする。 ② [管理]をクリックする。 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックしてください。 ③ [ディスクの管理]をクリックし、[回復パーティション]が表示されていることを確認する。 1つ目の[回復パーティション]がリカバリー領域です。 回復パーティション | アクティブ、回復パーティション | (C:) 上記と異なるハードディスク構成の場合は、リカバリーディスクを作成することができません。 • ハードディスク内にリカバリー領域がある場合は、PC-Diagnosticユーティリティで[HDD xxxGB](ハードディスク)の診断を行ってください。(➡『取扱説明書 基本ガイド』「ハードウェアを診断する」)
イメージファイルの作成に失敗しました	ハードディスク内にあるリカバリー領域が壊れています。 • 上記の「リカバリー領域の確認方法」に従って、リカバリー領域を確認してください。
ディスクの書き込みに失敗しました	書き込みに失敗しています。 • ディスクの書き込み中に失敗した場合は、書き込み中のディスクは使用できなくなります。未使用の新しいディスクをセットしてください。 • ディスクの書き込み中は、CD/DVDドライブに振動を加えないでください。また、外付けDVDドライブを移動しないでください。
標準デュアル チャネル PCI IDE コントローラの取り外し中にエラーが発生しました	リカバリーディスクの作成中にディスクを取り出そうとした可能性があります。 • ディスクが正しくセットされていることを確認し、やり直してください。
ディスクの書き込み中にDVDドライブが取り外されました	リカバリーディスクの作成中にCD/DVDドライブのドライブ文字を変更した可能性があります。 または、外付けDVDドライブを取り外した可能性があります。

7 ご愛用者登録をする

おトクな情報を入手する、ならびに、会員さま限定のサービス・サポートを利用するには
『CLUB Panasonic』に登録する

本製品のご愛用者登録を『CLUB Panasonic』にて行うと、おトクな優待特典、イベント、サービス、お勧めの商品などをタイムリーにご案内します。
また、インターネットで本製品に関連した「ご意見・ご質問」などを、お名前やメールアドレスの入力を省略して問い合わせることができます。
『CLUB Panasonic』のご愛用者登録を行いますと、さらに「Let's noteマイサポート」会員さま限定のサービス・サポートもご利用いただけます。(会員さまのID・パスワードが統合されました)

●**登録内容**
ご愛用者登録(『CLUB Panasonic』会員登録を含む。登録無料)

●**登録方法**
次のいずれかの方法で登録してください。

• パソコンからの登録方法
デスクトップ右下に表示されるポップアップ[Let'snoteのご愛用者登録を行ってください]をクリックし、画面の指示に従ってお進みください。すでに『CLUB Panasonic』への会員登録がお済みの方は、直接『CLUB Panasonic』のWebサイトにログインし、新規にご購入いただいた商品の情報を追加登録してください。
－パソコンからの登録では、パソコン用の電子メールアドレスが必要です。
－携帯電話およびPHSのメールアドレスでは、パソコンからの登録はできません。

• 携帯電話からの登録方法
右記の2次元バーコードを携帯電話で読み取る、またはhttps://askpc.panasonic.co.jp/mys/mobile/index.htmlにアクセスしてください。

－携帯電話からの登録では、携帯電話の電子メールアドレスが必要です。
－PHSおよび一部の端末/パソコン用フルブラウザーではアクセスすることができません。

●**「Let's note マイサポート」への登録は不要です。**
「CLUB Panasonic 」のご愛用者登録を行いますと、「Let's note マイサポート」会員さま限定のサービス・サポートをご利用いただけます。
詳しくは付属の『Let's noteマイサポート』をご覧ください。

Let's note マイサポート

入会金 年会費 無料

パナソニック株式会社では、当社製パソコンをお買い上げいただいたお客さま限定のサービス・サポートをご提供しています。これが、「Let's note マイサポート」です。
お買い上げいただいたLet's noteをCLUB Panasonicに「ご愛用者登録」すると、次のような会員さま限定のサービス・サポートをご利用いただくことができます。

特典1 宅配修理サービス※1がWEBで申し込める
通常は電話でのお申し込みのみですが、会員になるとWEBで修理の申し込みができます(365日・24時間、申し込み可能です)。
※1 2010年9月1日よりサービス名称を変更しました。

特典4 メールなら、24時間365日いつでも問い合わせができる
お問い合わせの内容を入力するだけなので便利です(お客さまの情報やパソコン情報の入力不要)。(メールで回答をお送りするまでにしばらくお時間をいただく場合があります。)

特典2 リモートサポートが受けられる
当社オペレーターがインターネット経由で会員さまのパソコン画面を確認しながら操作や問題解決の説明を行います。あらかじめWEBで予約が必要です。

特典5 Let's noteの持込修理(即日修理サービス)がWEBで予約できる
東京・秋葉原にパソコン修理持込センターが誕生しました。事前に予約いただいた場合は、当日持ち込まれた場合よりも優先して修理いたします。

特典3 電話サポートの予約受付時間が延長になる(22時まで受付)
WEBでお客さまのご都合の良い時間を予約いただくと、当社オペレーターからその時間にお電話させていただきます。通常の予約受付は電話で20時までですが、会員さまのみ22時までWEBで予約ができます。

●パソコンからのご登録は…
https://askpc.panasonic.co.jp/mys/index.html

●携帯サイトからのご登録は…

Let's noteマイサポートのご利用は、CLUB Panasonicにてお持ちのLet's noteの「ご愛用者登録」をお願いいたします。
※ CLUB Panasonicの「ご愛用者登録」で、Let's noteマイサポートの会員さま限定メニューの利用およびCLUB Panasonic会員さまの特典が付きます。(会員さまのID・パスワードが統合されました)

DFQX1C58ZA SS0111-0

裏面のCLUB Panasonic「ご愛用者登録」会員さま特典(一部)もご覧ください

重 要

●登録がなかったり、または記入事項が正確でない、あるいは記入もれがあったりした場合は無登録となり、サポート・バージョンアップなどのサービスを受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。
●電子メールアドレス記入時は、「1」「i」「l」(“いち” か “アイ” か “エル” か)、「0」「o」(“ゼロ” か “オー” か)、「u」「v」「w」など間違いやすい文字の記入にご注意ください。
●当社および当社グループ会社よりサポート情報の他、商品・その他の情報を郵便物や電子メールあるいはその他の方法により提供する場合があります。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）※1				
		CF-B10	CF-S10	CF-N10	CF-J10 スタンダードモデル	CF-J10 ハイパフォーマンスモデル
ACアダプター（電源コード付き）	CF-AA6402AJS	◎	◎	◎	◎	
バッテリーパック	CF-VZSU69JS（バッテリーパック（L）：公称容量4.5 Ah）	◎	–	–	–	
	CF-VZSU70JS（バッテリーパック（S）：公称容量2.25 Ah）	○	–	–	–	
	CF-VZSU60AJS（ブラック）（公称容量13.6 Ah）	–	◎※2	–	–	
	CF-VZSU61AJS（シルバー）（公称容量13.6 Ah）	–	◎※2	◎	–	
	CF-VZSU64AJS（シルバー）※3（軽量バッテリーパック：公称容量6.8 Ah）	–	○	○	–	
	CF-VZSU67JS（バッテリーパック（S）：公称容量6.2 Ah）	–	–	–	◎	○
	CF-VZSU68JS（バッテリーパック（L）：公称容量9.3 Ah）	–	–	–	○	◎
RAMモジュール	CF-BAD02GU（2 GB※4）	○	○	○	○	
	CF-BAD04GU（4 GB※4）	○	○	○	○	
外部FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応）（1.44 MB※5/1.2 MB※5/720 KB※6）※7	CF-VFDU03U	○	○	○	○	
ジャケット（シフォンホワイト）	CF-VNJ001U	–	–	–	◎※2	○※2
ジャケット（パンサーブラック）	CF-VNJ002U	–	–	–	○※2	◎※2

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

※1 表中の記号は次のとおりです。
　◎：対応（パソコン本体の付属品と同等品）　　–：非対応
　○：対応

※2 色によって品番が異なります。ご注文の際は、必ず色をご確認のうえ、品番を間違えずにご注文ください。

※3 ブラックの軽量バッテリーパックはありません。

※4 1 MB＝1,048,576バイト、1GB＝1,073,741,824バイト

※5 1 MB＝1,024,000バイト
　OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。

※6 1 KB＝1,024バイト

※7 1.2 MBと720 KBは読み書き可能／フォーマット不可

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

CF-N10/CF-J10シリーズをお使いの場合

動作確認済みの外付けDVDドライブについては、インターネットに接続できる環境で次のWebページにアクセスしてください。
http://askpc.panasonic.co.jp/work/drive/

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使い方・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

●**海外での使用について**

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
なお、当社では海外での修理サポートを一部の地域（アメリカ、ヨーロッパの25か国）で実施しております。本サービスを利用される場合、出国前に下記URLで詳細を確認し、事前に登録をお願いいたします。
http://askpc.panasonic.co.jp/r/global/index.html

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 基本ガイド』の「このパソコンにトラブルがあったときは」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、下記のいずれかへご連絡ください。

●**お買い上げの販売店**
●**早くて便利な「宅配修理サービス」**

付属の『修理依頼書』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼書』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
●製品名　　パーソナルコンピューター
●品　番　　CF-
●故障の内容（できるだけ具体的に）
●ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
●ハードディスクの初期化への同意
●有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無
●WiMAX搭載モデルをお使いのお客さまへ：WiMAXのご契約状況とWiMAX通信サービス提供会社さまへの連絡状況

■お買い上げの販売店へ連絡する

●**保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
保証期間：お買い上げ日から本体1年間［ただし、バッテリーパックおよびCF-J10シリーズのジャケットは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。］

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**
※修理料金は次の内容で構成されています。
技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用

※**補修用性能部品の保有期間** 6年
当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■宅配修理サービスを利用する

当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理完了後にお手元までお届けする、早くて便利な「宅配修理サービス」を実施しております。本サービスは日本国内のみとなります。
25ページの「パナソニック 修理ご相談窓口」にお問い合わせください。詳しくは、下記Webページをご覧ください。
http://askpc.panasonic.co.jp/r/adv/delivery.html

お客さま･販売店　⇄　宅配便　⇄　パソコン修理センター

保証期間について	宅配修理サービスのご利用料金	修理料金
保証期間中（必ず当社保証書を添付）	無償修理分は無料。なお、保証期間内であっても、修理の内容により有償となる場合があります。	保証書の規定に従って修理させていただきます。
保証期限を過ぎている場合	2205円／往復（税込み）	修理料金が必要（➡23ページ）

- 記載されている金額は予告なしに変更する場合があります。
- 修理にお出しになる前に、ハードディスクなどの記録媒体に記録されているプログラム・データは、バックアップをとった後、すべて消去していただきますようお願いいたします。配送途中、もしくは当社の修理によって、ハードディスクなどのプログラム・データの一部または全部が万一消去または変更されても、当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
  また、ハードディスクなどの記録媒体が故障した場合、プログラム・データの修復はできませんのでご了承ください。

お問い合わせの際は、機種品番をお伝えください

機種品番は本体底面（Panasonicロゴマークの近く）に記載されています。
下の欄にあらかじめ控えておくと便利です。

C	F	－								

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-873029（パナソニック）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。

・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時
（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…………………

パナソニック　修理ご相談窓口

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地の 「修理ご相談窓口」におかけください。

（2011年4月1日現在）

【ご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客さまの個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高　山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天　草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　1210

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
（http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_home.html）

●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029）

家庭用パソコンのリサイクルについて
使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記 Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/home.html

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック （CF-J10シリーズのみ） ジャケット	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ フラッシュメモリードライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 ファン （CD/DVDドライブ搭載モデルのみ） スーパーマルチドライブ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間 /1日、250日 /1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、
CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

• パソコンの登録については「7 ご愛用者登録をする」をご覧ください。（➡21 ページ）

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト

http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-873029（パナソニック）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ (06)6905-5079

365日／受付9時～20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニックパソコン　修理サービスサイト

http://askpc.panasonic.co.jp/r/adv/delivery.html

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック　修理ご相談窓口

電　話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引き取り・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック株式会社 ITプロダクツビジネスユニット

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

SS0411-0
DFQW1336ZA

Printed in Japan